

※訂正した場所は青字で書いています。

1. 競技について

- (1) 本競技会は 2021 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は男女別 8 レーンで行う。
- (3) 本競技会ではバックストロークレッジを使用する。
- (4) 競技はオーバーザトップ方式とする。泳ぎ終えた選手は次組スタート後、自レーンより退水すること。但し、背泳ぎは泳ぎ終えた選手から自レーンより退水すること。
- (5) プールの水深は以下の通りとする。
メインプール：競技開始前を 1.4m、開始後(昼休みを含む)を 2.0m
アッププール：1.4m
- (6) プログラム掲載の商標規定を遵守すること。
- (7) FINA マークが剥離している水着を着用する場合は、プログラム付属の FINA マーク剥離届を必ず事前に記録室に提出し、審判長の許可をもらうこと。なお提出の際、選出している学連委員が同伴すること。
- (8) 競技を棄権する場合は、プログラム付属の棄権届出用紙に必要事項を記入し、当該競技予定開始時間の 1 時間前までに招集所に提出すること。時間内に提出しなかった場合は、棄権料 3,000 円を徴収する。
- (9) エントリー締切日から大会当日までに、所属大学から対外試合禁止の通告がなされた場合、あるいは 5 月 15 日(土)以降にチーム関係者(選手の他、マネージャーなどチームスタッフ名簿に記載した者)に 1 名以上の新型コロナウイルス陽性者または濃厚接触者が確認された場合(大会当日までに PCR 検査を行い、陰性と判明した場合を含む)、各チームの監督または部長(現役部員は不可)が当支部事務局：<secretariat@swim-kansai.com>および情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へメールでその旨を報告すること。事務局にて内容を確認し、参加申込取り消しに該当すると判断した場合は申込金を請求しない。
- (10) 製本したプログラムは販売しない。5 月 ~~26 日(水)~~ 28 日(金)までに当支部 HP に掲載する PDF データを閲覧すること。なお、(9)により申込数が大幅に減少する場合は公開後に再度班組を行い、当支部 HP に掲載する。
- (11) 当日オープンに関しては、本稿 3.を参照のこと。
- (12) 本競技会は、公式掲示板を設置しない。競技結果は随時、当支部 HP に掲載する。

※HP トップから左上「競技会情報」の「支部主催大会情報」を選択

→ 夏季公認・競技結果の「スタートリスト・種目別競技結果(青い部分)」をクリック



↑ スタートリスト・競技結果はこちら

2. 1 日目・2 日目の大学の振り分けについて

本大会は下記の通り、大会 1 日目(5/29(土))、2 日目(5/30(日))に分けて開催する。

1 日 目	京 都 大 学	大 阪 大 学	びわこ成蹊スポーツ大学	関 西 大 学
	天 理 大 学	武庫川女子大学	摂 南 大 学	龍 谷 大 学
	大阪経済大学	滋賀県立大学	甲南女子大学	
2 日 目	甲 南 大 学	神 戸 大 学	近 畿 大 学	大阪体育大学
	大阪教育大学	立命館大学	同志社大学	関西学院大学
	大阪国際大学	滋 賀 大 学		

3. 当日オープンについて

- (1) 当日オープンは申込締切時点で1種目以上に申し込んだ選手のみ受け付ける。
- (2) 参加を希望する選手は5月28日(金)正午 22時までに<info.kcsa@gmail.com>に連絡すること。期限以降の申込は一切受け付けない。
- (3) 申込金は大会終了後、通常のエントリー費用と併せて指定された口座へ振り込むこと。

4. 会場内コントロールについて

- (1) 本競技会では、エントリー時のADカード申請数と同枚数の入場券を発行する。入場券を所持していない者は一切入場を認めない。
- (2) 全ての入場者に対して、入場券の提示と健康観察票の提出を義務付ける。
健康観察票は当支部ホームページより各自で用意すること。
- (3) 選手は、自校の出場日以外の入場はできない。また、自身のレース終了後は速やかに退館すること。
- (4) チームスタッフ、マネージャーは自校の選手出場日に終日入場を認めるが、更衣室への入場は禁止する。
- (5) 開場時間は、以下の表のとおりとする。開場前のエントランスが混雑しないよう、所在地が大阪府・和歌山県の大学は8:30、それ以外の府県の大学は9:00とする。
◎開場時刻をグループ分けする意図を理解いただき、9:00開場の大学は8:30以降に会場へ到着するように心掛けてください。メインプールのアップ終了時刻は10:30に延長します(従来は10:00)。
◎アッププールは常時使用可能です。また、昼休みはメインプールでのアップも可能ですので、出場種目の予定時刻を確認した上で、9:00以降の時差入場にもご協力お願いします。
- (6) 一時退館を希望する場合は、受付に申し出て外出証をもらい、再入場する際に提示すること。

	開場時刻		アップ終了時刻
1日目・2日目共通	大阪府・和歌山県の大学	8:30	10:30
	それ以外の府県の大学	9:00	

5. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための遵守事項

国や自治体、主催者や施設管理者が定める措置や指示に従わず安全を確保できないと判断した場合、その内容によって参加者に対する本注意事項の厳格化、当該者および所属する学校の出場取り消し、競技会を中止するなどの措置を取る。

出場選手の他、当日入場するチーム関係者全員が正確に把握し、行動すること。

また、館内の動線に関して、解説入りの会場図を本要項最終頁に添付している。併せて確認しておくこと。

5-1.大会の実施について

- (1) 所属学校が許可しない場合は、大会への参加を認めない。
- (2) マスクは各自持参し、常に着用すること。また、紛失などに備えて予備のマスクを持参すること。
- (3) 参加者・関係者等との距離を常に十分確保すること。メガホンなどの応援用具、鳴り物の持ち込みは一切禁止とする。また、声を出しての応援は禁止する。
- (4) 大会期間中および終了後の帰宅途中において、懇親会等の食事を伴う会合は控えること。
- (5) 大会期間中に大会が打ち切りとなった場合は、実施済み種目分の申込金のみを徴収する。
- (6) 中止や打ち切りとなった場合でも、大会参加に伴い発生した各種費用は当支部で負担しない。
- (7) 大会期間中、大会参加者の感染が発生した場合は、その時点で大会を打ち切る。
- (8) 競技終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された場合は、当支部事務局：
<secretariat@swim-kansai.com>へ速やかに報告すること。

5-2.入場について

- (1) 入場前14日間において、以下の事項に該当する者は来場を禁止する。出場選手に該当する者がいた場合は、本稿1.(9)の手順に従い棄権手続きを行うこと。
 - ① 平熱を超える発熱
 - ② 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ③ だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)
 - ④ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑤ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた方との濃厚接触がある場合
 - ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ⑧ 過去14日以内に、政府から入国制限・入国後の監察期間を必要とされている国や地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) マスクを着用し、入場券および健康観察票を手に持っておく。手指のアルコール消毒に支障をきたさないよう、手持ちの荷物は最小限に止めること。

5-3.会場内

- (1) 会場内では以下の注意事項を必ず守ること。
 - ① 全ての場面で人との距離を常に十分確保して行動すること。
 - ② 選手は招集所やレース後など、マスクを外した状態での会話を控えること。
 - ③ こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること。
 - ④ 観客席は1席以上空けて着席すること（他人と隣り合う席に荷物は置いてもよい）。
 - ⑤ 更衣室に置かれた荷物は忘れ物として取り扱う。競技会終了後に残った忘れ物は処分する。
 - ⑥ 水泳用具の他、ストレッチ用具は個人で使用する物を用意し、他人と共有しないこと。
 - ⑦ 食事は個別に摂取すること。また、対面せず十分な距離を保って着席し、会話は控えること。
 - ⑧ マネージャー以外はチームスタッフも含めて、マネージャー席に立ち入らないこと。
- (2) 館内の控え場所は、参加校ごとに割り当てた観客席のみ使用できる。なお、ストレッチスペースを電光掲示板下の通路に設置する。使用する際は以下の事項を遵守すること。
 - ① 1区画につき、同時に使用できるのは1人とする。譲り合って使用すること。
 - ② マットなどの用具は使用する選手自身が持参し、終了したら全て持ち帰ること。
 - ③ マットを常設することや、チーム内での道具の使い回しは禁止する。
 - ④ 指示に従わない場合、当該チームの使用を禁ずる、または開放を全面中止する。

5-3.退館について

- (1) レース終了後は速やかに退館すること。退館後にエントランス等で集まることは禁止する。
- (2) 一時退館を希望する場合は本稿4.(6)を参照のこと。

5-4.更衣室の使用について

- (1) 更衣室は更衣の目的にのみ使用できる。控え場所やストレッチスペースとしての使用は禁止する。
- (2) 更衣室のロッカーは一切使用できない。荷物を入れるビニール袋を必ず持参すること。
- (3) 泳ぎ終えて呼吸が落ち着くまでの間を除き、マスクを着用しておくこと。

5-5.ウォーミングアップについて

- (1) プールサイドに出るまでマスクを着用しておくこと。
- (2) 自身の荷物は持参した袋にまとめること。なお、荷物台としてプールサイドに赤フロアを設置する。荷物台は次亜塩素酸を用いて定期的に消毒するが、色落ちなどが生じても当支部は責任を負わない。
- (3) プール内でのフィン、パドル、プルブイ、シュノーケル等の道具の使用は禁止する。
- (4) ダッシュレーンを利用する際は、前後の間隔をあけて整列すること。

- (5) 口で吹くホイッスルの使用は一切禁止する。また、競技開始前と昼休みの公式スタート練習時間外は、電子ホイッスルの使用を許可する。
- (6) マスクを着用していない選手と会話する者は、目からの飛沫感染を防止するためにフェイスシールドまたはアイガードを着用すること。

5-6.招集について

- (1) 招集開始は、場内通告および電光掲示板で案内する。案内があるまでは招集所の前で待機しないこと。
- (2) 招集員が商標と FINA マークを確認した後、手指消毒を行ってから招集所に入ること。
- (3) 招集所の中においても原則としてマスクを着用すること。但し、キャップ着用時などレース準備のために一時的に外してもよい。

5-7.レース前後について

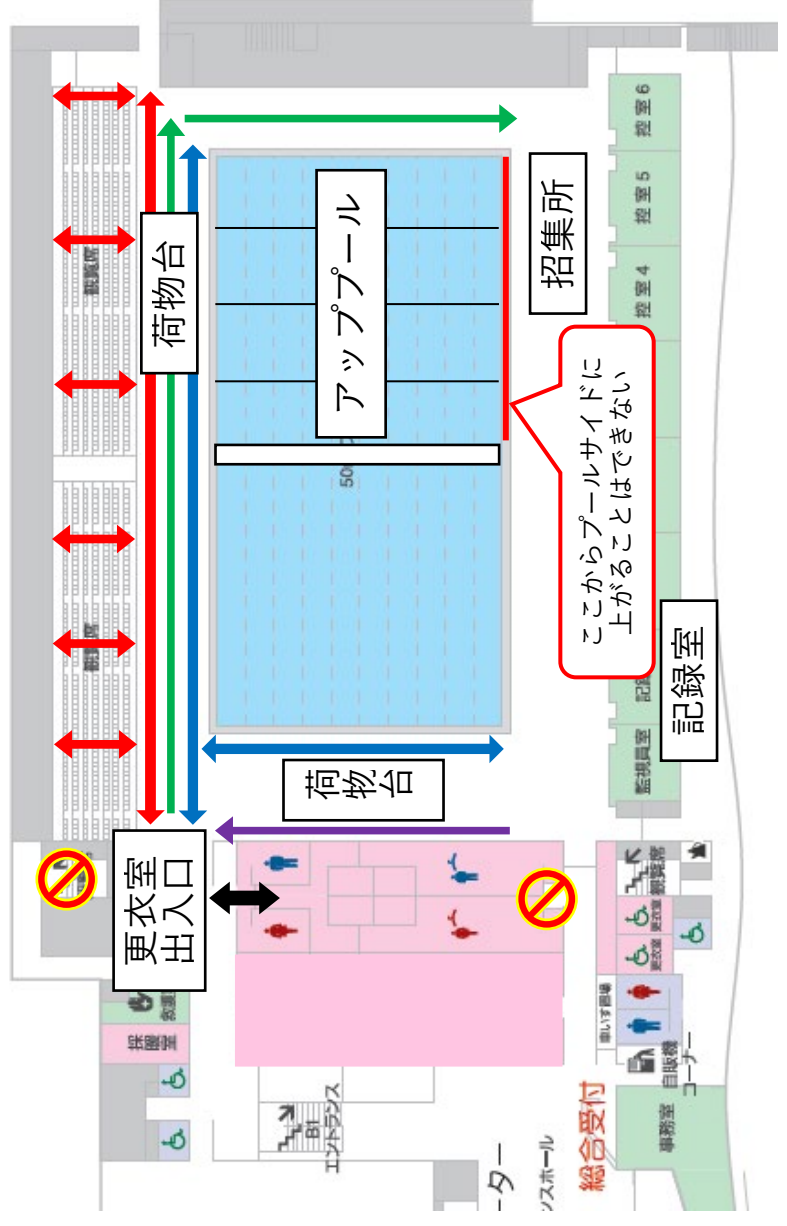
- (1) 招集員の指示でレーンに入り、衣服・マスク等を全てビニール袋に入れ、スタート台後方の赤台に置く。なお、マスクは衣服のポケット等、落とさないところに入れておくこと。
- (2) レース終了後は自身の荷物を取り、呼吸が落ち着いたら後はマスクを着用すること。更衣室への入退場は9レーン側の出入口を使用すること。







6. その他

- (1) 貴重品は厳重に管理すること。会場内で盗難が発生した場合にも当支部は責任を負わない。
- (2) 館内ではプールサイドを含めてインシューズが使用できる。
- (3) 会場内にゴミ箱は設置しない。ゴミは各自で管理し、必ず持ち帰ること。
- (4) 自家用車ででの来場は禁止する。公共交通機関を利用すること。

以上

第20回 関西学生 夏季公認記録会動線



-  館外動線：広場から階段に向かって並ぶ
-  入館動線：受付を通過して観客席に向かう動線
-  招集動線：更衣室から招集所に向かう動線
-  アップ動線：更衣室とアッププールを結ぶ動線
-  退場動線：ウォーミングアップ終了後、競技終了後に更衣室に向かう動線
-  更衣室動線：更衣室と観客席を結ぶ動線

【注意事項】

- ・常にマスク等を着用すること。
- ・入館には健康観察表の提出が必要である。事前に支部HPに掲載された書類を各自印刷、必要事項を記入して持参すること。
- ・参加校ごとに割り振られた場所および、ストレッチスペース以外の場所を使用しないこと。
- ・荷物は更衣室に置かないこと。
- ・貴重品は厳重に管理すること。
- ・ゴミは各自で持ち帰ること。